



第34回

# 衛星設計 コンテスト

## 宇宙のアイデア募集中

*Space ideas wanted*

コンテスト出身者は  
「はやぶさ2」や  
イプシロンロケット開発担当、  
宇宙ベンチャー企業  
経営者など  
多岐にわたっています。

コンテスト応募のための  
アイデア作り方について解説します！

宇宙ミッションアイデアの  
創成と衛星設計入門編

※詳細については  
ウェブサイトを  
ご確認ください。

講師 衛星設計コンテスト会長  
**中須賀 真一** (東京大学)

日時 2026年4月8日(水)  
18:00~19:30

参加費 無料 開催方法 オンライン

## 参加者募集!!

<https://www.satcon.jp/>

1993年から毎年実施している「衛星設計コンテスト」は、高校生から大学院生までの学生を対象にした、コンテスト形式の教育プログラムです。参加者は、小型衛星をはじめとする様々な宇宙ミッションを創出し、その設計を行います。審査員は、着想点、創意工夫、基礎的な技術知識、将来性等の様々な観点からすぐれた作品を選考します。

## 応募スケジュール

2026年

参加登録受付 **4月1日(水)~5月11日(月)**

作品提出締め切り **7月6日(月)**

結果発表 **9月上旬**

※一次審査の通過者は発表後、解析書の改訂、模型製作、プレゼンデータの作成等があります。

最終審査会 **11月14日(土)**

会場: **ライトキューブ宇都宮(中ホール)**

※第70回 宇宙科学技術連合講演会(11月10日~13日)とコラボします。  
詳細が決まり次第ホームページでご案内いたします。

<https://www.satcon.jp/>



主催 日本機械学会、日本航空宇宙学会、電子情報通信学会、地球電磁気・地球惑星圏学会、日本天文学会  
宇宙航空研究開発機構、宇宙科学振興会、日本宇宙フォーラム、日本ロケット協会

特別協力 情報通信研究機構、三菱電機株式会社  
日本電気株式会社、株式会社ElevationSpace

後援 内閣府宇宙開発戦略推進事務局、経済産業省、文部科学省(全て予定)

企画・運営 衛星設計コンテスト実行委員会

協賛 株式会社テクノソルバ、株式会社BCC、LSAS Tec 株式会社、株式会社羽生田鉄工所  
多摩川精機株式会社、HIREC株式会社、住友重機械工業株式会社、株式会社エイ・イー・エス、シーメンス株式会社

第34回

# 衛星設計 コンテスト

## 参加者募集!!

<https://www.satcon.jp/>

### 衛星設計コンテスト 応募について

**募集部門** 「設計の部」、「アイデアの部」、「ジュニアの部」

「設計の部」、「アイデアの部」は大学院生、大学生、高等専門学校生、専門学校生、高校生、「ジュニアの部」は高校生の、グループまたは個人を対象とします(グループの場合は指導教員を含んでも構いません。また、異なる学校からなる合同チームでも構いません)。ただし、1グループは10名以内と制限させていただきます。応募作品は、過去に応募し、一次審査(書類審査)で落選した作品であっても、審査過程で委員会から行なわれた指導やその後の発展等を加味し、再度検討を重ねて改良したものについては、新たな応募として認めます。参加登録はwebから、または規定の参加登録用紙を使用して2026年5月11日(月)必着で行ってください。

募集要項及び参加登録様式はコンテストホームページ

[<https://www.satcon.jp/>]からダウンロードできます。

**参加登録料** 設計の部・アイデアの部 3,000円 / ジュニアの部 1,000円

POINT

01

#### 丁寧な審査とアドバイス

本コンテストの審査委員会は、衛星・宇宙開発の第一線で活躍する専門家ばかりです!コンテストに応募した全ての作品に、審査委員会から評価点や改善すべき点を含めたアドバイスシートが発行されます。また、過去に一次審査で落選した作品であっても、このアドバイスシート等を参考に検討を重ね、改良したと認められる作品は、翌年以降再度応募することができます。

POINT

02

#### 衛星開発の最前線に 触れることができる

主催者は5学会及びJAXA、宇宙関連団体3機関で構成されています。審査委員も実行委員も経験豊富な宇宙関係者ばかり。また、特別協力の3機関からも最前線の専門家が審査委員に選出されています。普段なかなか会うことのできない専門家から直接アドバイスがもらえる、貴重な経験ができます。また、今年は第70回宇宙科学技術連合講演会とのコラボも予定されています。

POINT

03

#### 「衛星設計コンテスト」は 衛星開発の登竜門

過去の衛星設計コンテストで受賞経験のある大学により開発された人工衛星が実際に宇宙へ多数打上げられています!また、コンテスト出身者は「はやぶさ2」プロマネやイブシロンロケット開発担当、ベンチャー企業経営者など多岐に亘っています。皆さんの夢の実現に向けて、本コンテストが微力ながらお手伝いします。

POINT

04

#### 全チームに賞を授与

最終審査会に残った作品は厳しい審査を勝ち抜いて出場しているため、表彰式ではもちろん賞が授与されます。プレゼン内容も審査の対象になるので、頑張ってください!2018年から、文部科学大臣賞が新設されました。発表した作品の中で最も優秀な作品に授与されます。

お申込み&amp;お問合せ

衛星設計コンテスト事務局

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-1 新御茶ノ水アーバントリニティビル (一財)日本宇宙フォーラム内  
Tel. 03-6206-4902 Fax. 03-5296-7010 E-mail. satconjimu@jsforum.or.jp